

福祉にいがた

Fukushi Niigata

CONTENTS

巻頭特集

ウィルス禍

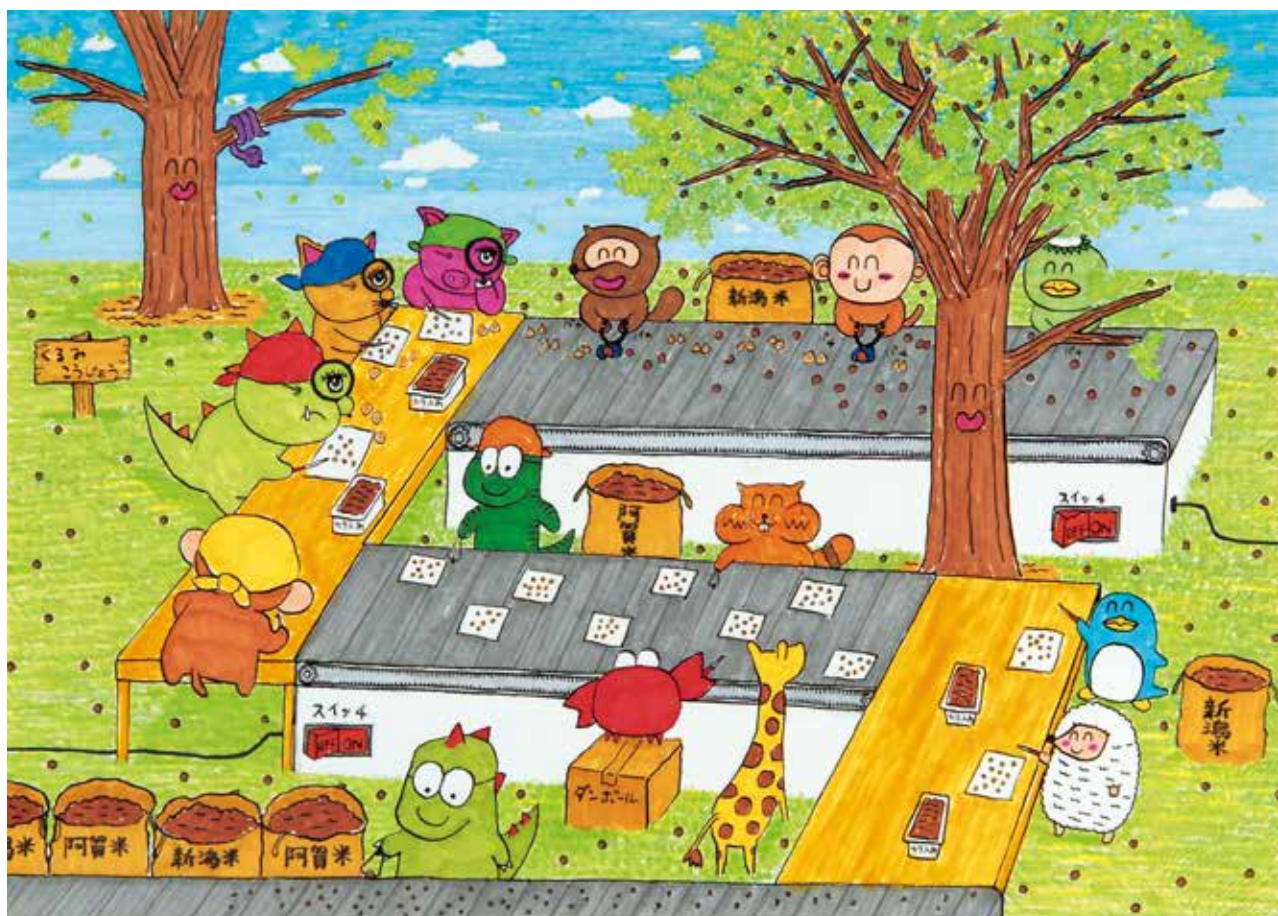
「活動は苦況」と報告相次ぐ

3カ月遅れ、福祉団体が懇談会（2～3面）

- 薬物依存症者の家族の会世話人が活動を語る
- 「ユニゾンの図書館」に「認知症コーナー」特設

10月号

2020
第818号



絵 しゅんすけ「阿賀町でくるみさぎよう、わいわいわい」（えかき・新潟市西区）

ウイルス禍 活動に影響深刻

県内16福祉団体 懇談会で報告

行事激減し、収益悪化

令和2年度第1回「福祉団体懇談会」が9月2日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで開かれました。懇談会は、情報や意見の交換を狙いに年2回、開かれています。6月に第1回を開く予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、時期を秋に延期。さらに時間も1時間に圧縮しての開催となりました。懇談会には老人や子ども、障害者関係など16団体が参加。ウイルス禍の中での活動ぶりや影響などを報告し合いました。

懇談会は、「3密防止」 談会となりました。

のため4階大会議室を使用。 会の竹内希六会長があいさ



ウイルス禍での活動実態について福祉に携わる、
県内6団体が報告し合った「福祉団体懇談会」



松本晴樹県部長

つ。「ウイルス禍の中、県内の福祉団体はこれまで以上に結束して、困難と対峙し、福祉の歩みを止めず、頑張っていくことが大切だ」と呼び掛けました。

続いて、「行政報告」として県福祉保健部の松本晴樹部長がこれまでの県内感染状況の推移や検査態勢の拡充などについて説明。「県内1例目の患者確認から半年がたったが、いまだ収束は見通せない。PCR検査は1日1200件、実施でききる態勢づくりを進めてい



竹内県社協会長

る。さらに気を引き締めて取り組んでいく」と述べました。

この後、会場マイクは参加団体の代表へ。「福祉団体における新型コロナウイルス感染症への対応と課題」をテーマにした「情報交換」には県内の老人福祉施設や母子寡婦、手をつなぐ育成会の代表が「もっと気軽にPCR検査を受けられる態勢を」「事業の収益悪化で、今後の運営費確保が課題」などと訴えました。

続く「意見交換」にも、県内のフードバンク、保育連盟、社会就労センターの代表が発言。「県には常に最新情報を提供してほしい」「要望があるため研修会を開くことにしたが、感染対策を徹底させる」などと述べました。

減収で年会費半額に

県老人福祉施設協議会

高橋 是司会長



上半期の
研修・大会
などは中
止・延期と
なった。下

半年は、研修会を開くが、ネットで実施する。また活動自粛に伴い、加入団体の収益が低下したため、年会費を一律半額にした。

PCR検査はもっと手軽に受けられるよう望む。調



懇談会の後段、県内の社会福祉関係6団体の代表らが、ウィルス禍での活動に関する情報や意見、工夫などを報告しました。それらを紹介します。

理職員の手袋や、日本製の非接触型体温計が品薄なのか、手に入りにくい。

相談に生活苦にじむ

県母子寡婦福祉連合会

櫻井 隆平常務理事

「ひとり親家庭」への支援として相談を受けてい



る。4月以降、内定取り消しや雇止め、収入減少など、新型コロナウイルスの影響と見られる内容が増え、生活困窮ぶりがうかがえる。

ユニゾンプラザに設けて

苦況しのぎ、情報求めて

支援要請に応えたい

県フードバンク連絡協議会

小林 淳事務局長



寄付された食料を生
活困窮者に
渡す活動
も、ウイル

ス禍で動きづらくなった。それでも増える支援要請に応えようと、三条市に今年4月、協議会事務局を設置。

風評被害どう防ぐ



県保育連盟
平澤 正人
理事長
就学前の
小さな子ど

地元フードバンクが活動する新発田市を除き、全県対象に支援を続けている。今後はきめ細かい支援活動へ向け、地域のフードバンク育成に尽力したい。

いる自動販売機は、臨時閉館や会議中止などで売り上げが大幅減少。今後の運営費確保が課題だ。

子どもにどう説明

県手をつなぐ育成会

広岡 優次副理事長

知的障害児の子どもに新型コロナウイルスについて理解してもらうのは難し



く、保護者として、どう説明すればいいのか悩んでいる。また家族に感染者が出た場合、子どもの世話を誰がするのか、不安だ。研修会などが実施できなくなっており、今後、行政からの補助金がなくならないか、懸念している。

福祉関係6団体

もたちを預かる立場として、春先は本当に大変だった。これから秋、そして冬を迎え、インフ

仕事あれば知らせて

県社会就労センター連絡協議会

寺口 能弘会長

ウィルス禍の中で、県内どの福祉作業所も売り上げが減った。収益につながる仕事があれば各作業所に知らせてほしい。県各部局に



対しても、作業所への業務の外注をお願いしたい。福祉関係業務の従事者は、他の人に感染させないか、気遣っている。PCR検査を優先的に受けられる仕組みがあればいいと思う。



赤い羽根情報

ウイルス禍 対策万全に 赤い羽根募金始まる

今年で74回目を迎えた「赤い羽根共同募金」が10月1日、スタートしました。新型コロナウイルスの影響で、街頭の募金風景は例年とは異なっています。

今年の目標額は4億8、860万5千円です。ポスターⅡ写真Ⅱのモデルは女優の桜井日奈子さんです。

「つながりをたやさない社会づくり」あなたは一人じゃない



「」を全国共通助成テーマに共同募金運動を展開します。温かいご協力をお願いします。

また、今年の共同募金ポス



県共同募金会に102万円を贈った
本多伸一社長（左から2人目）

ウオロクが寄付

県共募へ102万円

スーパーのウオロクが「募金百貨店プロジェクト」第9弾（5月11日～7月5日）による募金1、028、804円を8月31日、県共同募金会へ寄付しました。プロジェクトは、期間中にウ

ター（中央共同募金会作成）は、「新型コロナウイルス感染症流行の影響で、困りごとを抱える人、そうした人を支える人、支える人を支える人、みんながつながり支え合うことを大切にす

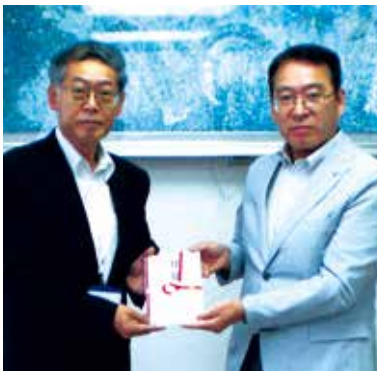
新潟市中央区のウオロクホールディングス本社で行われた贈呈式では、ウオロクの本多伸一社長が県共募の小田敏三会長に寄付金目録を手渡しました。

オロク各店舗で対象のサントリ飲料が売れると1本につき1円が共同募金に寄付される仕組みです。

小田会長は「医療福祉など様々な地域福祉の課題に活用させていただく」とお礼を述べました。

新潟藤田組も11万円

新潟藤田組（新潟市）が「赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン」に合わせ、社員や役員などから集まった募金113、620円を7月31日、



目録を贈る大井執行役員（右）

県共同募金会に寄付しました。この日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで贈呈式が行われ、新潟藤田組の大井孝輝常務執行役員が、県共募の坂井隆雄事務局長に目録を贈りました。

大井執行役員は「新型コロナウイルス感染症の収束は先が見えない中で、生活が困難な状況にある方々への支援にと、社員一丸で募金に取り組んできた。今後も支援していきたい」とあいさつ。坂井事務局長は「子ども食堂や子どもの学習支援、またひとり親世帯への配食などに活用したい」と感謝の言葉を述べました。

社会福祉法第119条に基づき新潟県における令和2年共同募金計画について、次のとおり公告します。

令和2年10月 社会福祉法人 新潟県共同募金会 会長 小田敏三

1 募金募集の期間

●一般募金 令和2年10月1日から令和2年12月31日まで ●地域歳末たすけあい募金 令和2年12月1日から令和2年12月31日まで
●NHK歳末たすけあい募金 令和2年12月1日から令和2年12月25日まで ●テーマ型募金 令和3年1月1日から令和3年3月31日まで

2 募金の目標額 488,605千円

一般募金 383,709千円 地域歳末たすけあい募金 78,896千円 NHK歳末たすけあい募金 8,000千円 テーマ型募金 18,000千円

3 配分の範囲

新潟県内において、社会福祉事業、更生保護事業その他の社会福祉を目的とする事業を実施する者（国及び地方公共団体を除く。）とする。

4 配分の計画及び変更

配分要望のあった次に掲げる事業に対し、募金実績の範囲内において配分を行う。

(1) 一般募金の配分

①広域配分計画

●県広域社会福祉団体

(単位:千円)

配分先	配分予定額	使途内容
新潟県社会福祉協議会	5,599	県民福祉大会等
新潟県母子寡婦福祉連合会	300	県母子寡婦福祉大会
新潟県保育連盟	300	保育所問題研究委員会
新潟県身体障害者団体連合会	640	県身体障害者福祉大会等
新潟県老人クラブ連合会	493	県老人福祉大会
新潟県肢体不自由児協会	230	ふれ愛作品展
新潟県保護司会連合会	300	研修事業等
新潟県民生委員児童委員協議会	500	研修事業等
新潟県ホームヘルパー協議会	300	研修事業等
新潟県災害ボランティア調整会議	300	研修事業等
新潟県精神障害者家族会連合会	270	福祉フォーラムの開催
新潟いのちの電話	379	電話相談員養成事業
新潟県里親会	300	県里親大会等
新潟県聴覚障害者協会	200	北信越ろうあ者体育大会

●県広域社会福祉施設

配分先	配分予定額	使途内容
しろやま	2,000	車両の購入
デイサービスセンター横雲の里	2,000	車両の購入
ゆうーわ	2,000	車両の購入
愛楽結いずい	1,508	車両の購入
長岡市デイサービスセンターおおの苑	2,000	車両の購入
ひうの家	2,000	車両の購入
デイサービスセンター朝日	2,000	車両の購入
相川岩百合	1,180	車両の購入
デイサービスセンターとっさか	2,000	車両の購入
ケアステーション魚沼	2,000	車両の購入
セルプこぶし工房	2,000	車両の購入
塩沢デイサービスセンターゆきつばき	2,000	車両の購入
芳香稚草園	892	手洗い場改修
赤泊デイサービスセンターやすらぎ	2,000	空調設備改修
桃山園	1,800	備品の購入
第二平成園	1,196	備品の購入
スマイル赤泊	2,000	備品の購入
こばと作業所	322	備品の購入

●社会福祉協議会地域活動用車両

配分先	配分予定額	使途内容
長岡市社会福祉協議会ほか5団体	6,196	車両の購入

●地域活動支援センター

配分先	配分予定額	使途内容
地域活動支援センター枥鮎コーヒー温ほか15団体	2,350	研修・交流事業等

●地域活動支援団体

配分先	配分予定額	使途内容
子どもみらい食堂	100	運営費等
地域活動サポートセンター柏崎	266	備品の購入

●児童養護施設等就労支援

配分先	配分予定額	使途内容
児童養護施設等に在籍する生徒等	9,000	運転免許取得費

●地域福祉活動拠点整備支援

配分先	配分予定額	使途内容
福祉団体等	4,000	居場所づくり事業

●障害者支援施設車両

配分先	配分予定額	使途内容
障害者支援施設	4,000	車両の購入

●テーマ型募金支援

配分先	配分予定額	使途内容
福祉団体等	3,500	活動費

●その他

配分先	配分予定額	使途内容
災害等準備金積立金	14,000	災害時の活動積立金
緊急災害配分金	2,000	火災・水害の見舞金等
共同募金運動推進費	66,310	運動推進のための経費

●「こどもたちの明るい未来づくり基金」から子供食堂への助成

配分先	配分予定額	使途内容
元気百倍レストランなじも ほか1団体	100	活動費等

●みんなでエール

配分先	配分予定額	使途内容
福祉団体等	2,000	活動費等

②地域配分計画

配分先	配分予定額	使途内容
地域福祉団体、社会福祉協議会など	57,535	高齢者への支援
	11,806	障害児（者）への支援
	21,286	児童・青少年への支援
	3,583	課題を抱える人への支援
	134,668	その他

(2) 地域歳末たすけあい

配分先	配分予定額	使途内容
地域福祉団体、社会福祉協議会など	42,520	高齢者への支援
	2,019	障害児（者）への支援
	1,514	児童・青少年への支援
	600	課題を抱える人への支援
	32,243	その他

(3) NHK歳末たすけあい

配分先	配分予定額	使途内容
福祉団体・難病患者支援団体など	8,000	車両整備等

(4) テーマ型募金

①あったか雪募金

配分先	配分予定額	使途内容
除雪ボランティア団体等	3,000	除雪資材の購入等

②新テーマ型募金

配分先	配分予定額	使途内容
福祉団体等	15,000	活動費等

※ 詳細な事業内容については赤い羽根データベースはねっと (<https://hanett.akaihane.or.jp/>) をご覧ください。

緊急小口資金等特例貸付 12月末まで受付期間延長

新潟県社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯へ、市区町村社会福祉協議会等を窓口にて「緊急小口資金等特例貸付」を実施しています。

新潟県内の申請状況は令和2年9月16日現在で4,310件、金額で729,253千円(内訳:緊急小口資金3,897件、560,850千円、総合支援資金413件、168,403千円)となっております。

今後も新型コロナウイルス感染症は県民の皆様の生活に大きな影響を与えることが予想されることから、生活上のお困りごとを含め、貸付を希望される方は、お住まいの市区町村社会福祉協議会等へご相談ください。

特例貸付	【緊急小口資金】 (一時的な資金が必要な方)	【総合支援資金(生活支援費)】 (生活の立て直しが必要な方)
貸付対象者	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸付上限	10万円以内 (学校等の休業等、個人事業主等の特例20万円以内)	(2人以上)月20万円以内 (単身)月15万円以内 貸付期間:原則3ヶ月以内
据置期間	1年以内	1年以内
償還期限	2年以内	10年以内
貸付利子	無利子	無利子

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和2年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術 65,000円 外来の手術 32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK19-12918 2020.2.10作成)

「認知症コーナー」特設

新着図書40冊、DVDも

ユニゾンの
図書館



特設された「認知症」コーナー

新潟ユニゾンプラザ2階にある図書館に、新たに購入した図書40冊とDVD1枚が加まりました。また「認知症コーナー」も設けています。

購入図書は、認知症関連のほか、新型コロナウイルスに関連した「コロナの時代の僕ら」(パオロ・ジョルダノ著)「正しく怖がる感

染症」(岡田晴恵著)など、ホットなテーマの書籍もそろえました。

特設コーナーで紹介して

いる書籍の一冊は「ボクはやっと認知症のことがわかったー自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言」(長谷川和夫、猪熊律子著)。共著者の長谷川医師は医療機関で認知機能検査として知られる「長谷川スケール」の開発者です。

次は「マンガでわかる認



特設コーナーの認知症に関する書籍



知症の人の心の中が見える本」(川畑智著)。認知症で見られる症状や、理学療法士である著者が現場で出会った印象的なケースについて、マンガで分かりやすく紹介しています。

さらに「認知症になっても人生は終わらない 認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば」(認知症の私たちに著、NHK取材協力)。65歳未満で認知症と診断された「若年性認知症」の当事者たちから、新たに認知症となって戸惑う人々へのメッセージが綴られています。

「ユニゾンの図書館」は、社会福祉関連や女性問題などの蔵書が中心ですが、最新話題など、親しみやすい本も多く並んでいます。ぜひ、お立ち寄り、ご利用ください。

【新着図書のご案内】

新・基礎からの社会福祉 権利擁護とソーシャルワーク【上田晴男ほか】
しっかり学べる社会福祉 ソーシャルワーク論【木村容子ほか】
よくわかる！成年後見人のしくみと利用法【しんきん成年後見サポート監修】
渋沢栄一に学ぶ福祉の未来【杉山博昭 著】
性風俗シングルマザー ～地方都市における女性と子どもの貧困～【坂爪真吾 著】
治したくない ひがし町診療所の日々【斉藤道雄 著】
ボクはやっと認知症のことがわかった 自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言【長谷川和夫／猪熊律子 著】
マンガでわかる 認知症の人の心の中が見える本【川畑智 著】
お父さんは認知症 父と娘の事件簿【田中亜紀子 著】
認知症の親を介護している人の心を守る本【西村知香 著】
認知症になっても人生は終わらない ～認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば～【認知症の私たち／NHK取材班】
メタモルフォーゼの縁側1【鶴谷香央理 著】
メタモルフォーゼの縁側2【鶴谷香央理 著】
メタモルフォーゼの縁側3【鶴谷香央理 著】
メタモルフォーゼの縁側4【鶴谷香央理 著】
新1分間のリーダーシップ【ケン・ブランチャードほか】
名医が考えた認知症にならない最強の食事術【江部康二 著】
親をボケさせないために、今できる方法【藤田紘一郎 著】
100歳まで元気でいるための歩き方＆つえの使い方【西野英行 著】
図解 100歳まで歩く【田中尚喜 著】
健康長寿は「飲み込み力」で決まる！【浦長瀬昌宏 著】

9割の誤嚥性肺炎はのどの力で防げる【浦長瀬昌宏 著】
最初に夜を手をばなした【椿冬華 著】
90歳セツの新聞ちぎり絵【木村セツ 著】
傘寿まり子12【おざわゆき 著】
傘寿まり子13【おざわゆき 著】
健康で文化的な最低限度の生活9【柏木ハルコ 著】
FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣【ロスリング・ハンスほか】
死ぬまで歩ける下半身のつくり方【宮田重樹 著】
尊厳ある介護ー「根拠あるケア」が認知症介護を変える【里村佳子 著】
人の名前が出てこなくなったときに読む本【松原英多 著】
ペスト【カミュ 著】
コロナの時代の僕ら【パオロ・ジョルダノ 著】
疫病と世界史(上)【マクニール・ウィリアム 著】
疫病と世界史(下)【マクニール・ウィリアム 著】
感染症の世界史【石弘之 著】
正しく怖がる感染症【岡田晴恵 著】
キャラでわかる！はじめての感染症図鑑【岡田晴恵 著】
認知症でも心は豊かに生きている ～認知症になった認知症専門医長谷川和夫100の言葉～【長谷川和夫 著】
利用者にも介護者にも安心・快適な介護技術【高山彰彦 著】

DVD
利用者にも介護者にも安心・快適な介護技術(DVD)【高山彰彦 著】

自動車共済福祉施設割引

このたび社会福祉施設事業者様に向けて自動車共済に「福祉施設割引」を新設いたしました。
充実の補償内容と納得の掛金をご確認いただき、ぜひ自動車共済への加入をご検討ください。

社会福祉事業を運営する事業所様が所有・使用する

自動車の自動車共済掛金に **10%割引**

を適用します。

ご加入中の自動車保険の無事故等級も

そのまま継承することができます。



経費削減の第一歩にまずはお見積りから！

☆☆福祉施設割引の適用には一定の条件があります。☆☆

※本広告は福祉施設割引の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては下記にお問い合わせください。



新潟県火災共済協同組合

〒951-8063

新潟市中央区古町通七番町 1010 番地 古町ルフル 9 階

TEL 025-201-6502 FAX 025-201-6519

URL <http://kenkyosai.jp>

<引受共済：関東自動車共済協同組合> 平成 30 年 9 月作成 No.1809107

「相手を思い想う」

ず〜む
2020
Vol.46

贈り物をするとしたら…、品物の指名があればその通りにしますが、そうではない場合のプレゼント探しが、実は楽しかったりします。手始めに最近、何か欲しがっている物はあったのだろうかと思いをたどる。あるいは、これがなくて困っている物はなかったか振り返る。はたまた、今後その人に必要になるであろう物を想像してみる。相手の普段の持ち物や身に着けている物、趣味や好みを思い返す。得意なことや夢中になっていることの中にヒントがあったりする。何気ない会話の中の言葉にも大事な手がかりが隠されていることがある。

その人とのエピソードを振り返ってみたりもする。一緒に行った場所、食べたもの、買ったもの…、そ

んな思い出の中にアイデアがあるかもしれない。

ひとしきり考えを巡らし、少し冷静になり、相手はそれが本当に必要なのかを考える。同じような物が既にあるか、使いにくさはないか、相手の生活環境にふさわしいか。

それから、予算も考慮しなくては。お金は無限に湧いて来ないので、できる範囲でのベストは何かを考える。こうして、これだ！という物にたどり着く。

なんだかこの過程が、福祉の支援を考える時にそっくりだなと思います。物と違って支援はしたら終わりというものではないし、そもそも一方的に与えるものでもありませんが、そこに相手の豊かな暮らし、笑顔や安らぎを願う心があり、そのために様々に思慮するという点は共通しているように思います。

意図せずこちらのエゴで終わってしまいう時もあるかもしれない、それでも、相手を理解したい、寄り添いたいと真摯に向き合い続けることは、いつしか互いに大きなギフトをもたらすものだと思います。

(実央)

新潟ユニゾンプラザ情報

館内の貸室でインターネットを使ったウェブ会議

などができるような環境を整備した新潟ユニゾンプラザ。大画面のモニターやカメラも導入しました。新しい時代にふさわしいウェブ

会議はいかが？

ネット環境を整備したのは4階が「大研修室」「大会議室」「小研修室1〜4」「講師控室」、5階が「中研修室」「特別会議室」「応接室」です。いずれの貸室も

貸し室でウェブ会議OK



貸し室を使ったウェブ会議

ネット環境を整備 大画面モニターも

インターネット回線利用料は無料で、ルーターやLANケーブルも無料で貸し出ししています（持ち込みパソコン電源使用料は1区分160円）。

また、今回導入されたモニターは4Kの大画面65型で、カメラはワイドに映すことができ、スピーカーと

マイク内蔵です。これにより会議全体を映し出している臨場感のあるウェブ会議ができそうです。今回導入したモニターとカメラの利用料はセットで1区分3,500円（持ち込みパソコン電源使用料含む）。

新型コロナウイルス感染の収束が見通せず、3密防止の取り組みが定着し始める中で、ウェブ会議やオンライン研修なども珍しくなってきました。

また一つ便利になったユニゾンプラザが皆様のご利用をお待ちしております。

◆ウェブ会議用機器料金

1区分：3,500円
（持込パソコン1台電源使用料含む）

◆貸室の利用申込方法

ユニゾンプラザホームページよりお申し込みください。貸室の予約状況も公開しています。
URL：http://www.unisonplaza.jp/



導入された大画面モニター

お問い合わせは新潟ユニゾンプラザ管理室、025（281）5511。

秋の「福祉・介護・健康フェア」 規模縮小し11月開催

毎年秋に開かれてきた、恒例の「福祉・介護・健康フェア」は今年、規模を縮小して11月に、新潟と長岡、上越の3市で開催されます。主催する新潟日報社と県社会福祉協議会、開催地の3市社協が、その方針を決めました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止が狙いです。催しの名称やイベント内容などは調整中です。既に決まったのは日時と会場で、次の通りです。

【新潟会場】11月8日（日）14日（土）▽新潟日報メディアシップ▽新潟ユニゾンプラザ【上越会場】11月14日（土）▽上越市民交流施設高田城址公園

オーレンプラザ【長岡会場】11月22日（日）29日（日）▽新潟日報長岡支社メディアぷらっと▽長岡市社会福祉センター「トモシア」

県民たすけあい基金 助成事業紹介

NDA家族の会

世話人 高橋 朝子
活動拠点 新潟市総合福祉会館
連絡 090(8746)0940(高橋)

※Nは新潟、Dはdrug
=ドラッグ、薬物
=、Aはaddiction
=アディクション、
嗜癖の意=

名前に「新潟、薬物、依存症者」の英字の頭文字を使った「NDA家族の会」は薬物依存症者を抱える家族の会です。
私も同様の悩みを抱え、

悩み語り、心を解放

以前は、家族会活動の県内先駆者と言える小西憲さんが代表の「県薬物依存症者家族の会」が、地元の長岡で開く家族ミーティングに参加していました。

ことも珍しくありません。こうした苦悩を抱えながら、以前なら相談する相手もなく、理解もされず、耐



高橋 朝子さん

ここで家族らは悩みや不安などを自由に語り合います。「言いつ放し、聞きっ放し」が原則。話すことで私の場合、だんだん心が安定していききました。

依存症の本人との関係を冷静に見られるようになり、時に突き放すこともできました。向こうも「今までと違う」と感じたのか、前向きな姿勢を見せたこともありました。

家族が変わると、本人にも良い影響を与えていくと信じています。

このたび、県民たすけあい基金から助成金をいただき、感謝しています。講師を呼ぶなど、「学び」の充実に使います。

薬物依存症者にお悩みの家族の方はお越しく下さい。平穏な日常と充実した人生を取り戻しましょう。

〓 随時掲載 〓

―【NDA家族の会定例会】―

- ・日時 毎月第4土曜午後1時半から約3時間
- ・参加費 初回無料。2回目から500円。
- ・場所 新潟市中央区八千



NDA 家族の会の月例会。薬物依存症者を抱える家族は、それぞれの悩みを語り合うことで、心を取り戻していくという＝新潟市中央区の市総合福祉会館

「新潟にも家族会を作りたい」と、4年前にNDA家族の会を作りました。会には今までに約30家族が参加してきました。

依存症は覚醒剤や大麻などの違法薬物のほか、アルコールやギャンブルなど、さまざまです。

薬物依存症者の場合、本人も苦しむのですが、同居する家族に対してよくあるのが「お金の無心」と「暴力」です。「破壊行為」も頻発しがちです。そうになると家族の日常は悲惨です。一般論ですが、警察沙汰となる

薬物乱用NO!

10～11月 県が運動展開



「新潟県麻薬・覚醒剤乱用防止運動」が今月から11月末まで県内で繰り広げられます。主催する県は、薬物乱用を防ぐための広報活動や学校現場での啓発などを積極的に展開するとして

います。

麻薬や覚醒剤、大麻、シンナー、危険ドラッグなどの乱用は、本人の健康問題だけでなく、犯罪につながりかねないなど、本人や家族、社会に及ぼす害悪は計り知れません。

こうした悲劇や不幸を防ごうと、県はこの運動を通して、薬物乱用の危険性や害悪を広く県民に知らせるとともに、啓発を続け薬物乱用の根絶を目指します。

特に青少年を中心に、危険性や有害性を知らせることに力を入れます。

ポスターの掲示やリーフレットの配布、薬物乱用防止指導員の活動をさらに進めるほか、学校での「薬物乱用防止教室」や保健所の「覚醒剤等相談窓口」などを活用し、啓発に努める予定です。

第四北越証券など2社

県社協と母子連へ
計720万円寄付

地域貢献を掲げる投資信託「にいがた未来応援日本株ファンド」を販売する第四北越証券（長岡市）と、運用する明治安田アセットマネジメント（東京）が9月7日、県社会福祉協議会と県母子寡婦福祉連合会に約360万円ずつ、計723万円余りを寄付しました。

ファンドは、県内企業の株式購入を通じて地域に貢献しようとして、昨年7月から第四北越証券が投資家に販



第四北越証券と明治安田アセットマネジメント社からの寄付金贈呈式

売。明治安田が収益を図るため運用しています。

またファンドは、購入した顧客が収める手数料一部を寄付金として蓄える仕組みで、1年間で貯まった全額が寄付されました。

新潟ユニゾンプラザで行われた贈呈式で、第四北越



星野社長からマスク銅製ケースを手渡される福祉作業所の代表ら

マスク銅製ケース 県社協へ500個

開発の星光産業（長岡）

金属加工工業の星光産業（長岡市）が、製品化した銅製のマスクケース500個を9月10日、県社会福祉協議会に寄付しました。県社協は、県内20の通所作業施設に配ります。

証券の大沼公成社長と明治安田の大崎能正社長が「地域貢献の取り組みに顧客が賛同して資金が集まり寄付となった」とあいさつ。

県社協の竹内希六会長は「施設利用の児童の教育や用品などに活用したい」と謝辞を述べました。

銅の殺菌効果について星光産業は長年、新潟薬科大学側と共同研究しており、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、着用在一般的となったマスクを食事などで外す際、衛生的に保管できるように銅製マスクケースを開発しました。

新潟ユニゾンプラザで行われた贈呈式で、星光産業の星野光則社長が関原貢・県社協常務理事にマスクケースを贈りました。

さらに施設の代表として、ワークセンター寺泊（長岡市）の利用者らにもマスクケースを手渡し、「銅製ケースは4時間で殺菌できる。ぜひ使って」と述べました。

福祉の現場

—福祉の現場で働く人たちに、
仕事の魅力と懸ける思いを聞きました—

特定非営利活動法人

「十いろ」理事長

高橋愛さん

資格
認定社会福祉士
精神保健福祉士



「十いろ」名前の由来
「その人らしく」が理念でもあり、十人十色の「といろ」に地名を合わせた

〒948-0051 十日町市寿町3-4-10

カドヤパークオフィス1-B

特定非営利活動法人「十いろ」

☎ 025 (755) 5483 ✉ info@npo-toiro.com

連絡先

「成年後見」「終活」に注力

身寄りがいなくても安心して、自分らしく老いていく—そのお手伝いがしたくて、地域の社会福祉士や保健師、医師など計12名でNPO法人「十いろ」を昨秋、設立しました。

ウィルス禍もあり、今夏から魚沼地域を対象に「成年後見・終活サポート事業」を本格的に始めました。

活動の一つ目が「成年後見」です。

判断力に自信のない方が家庭裁判所に申し立て、審判で認められれば十いろが



相談を受ける「十いろ」スタッフ(奥)

後見人になることができます。十いろスタッフは後見

人としてその人の身になり、預貯金などの財産管理や契約行為などを行い、権利擁護に努めます。

活動の二つ目が「終活サポート」です。

身寄りのない方の多くは老後や終末期医療、葬儀などに不安を抱えています。十いろは「その時」に備えて自分の希望を書き残すエディングノートの作成や、死後に必要となる手続きのサポートをします。

ただ認知症が進むと自身の希望を伝えづらくなり、元気なうちの相談をお勧めします。

私が福祉と向き合うようになったのは、出身の東京で大卒後に就職してからです。「もっと人と深く関わりたい」と思うようになり、福祉に興味を抱き、退職して日本社会事業大学(東京)に編入学しました。

恩師となる大橋謙策先生に出会い、「高齢や障害という縦割りではない支援態勢を構築すべきだ」という

考えに感銘しました。その実践者になろうと決意し、横浜市社会福祉協議会に就職したのですが、その後、十日町へ嫁ぎました。

十いろを始めて数カ月。相談は増えていきます。「この活動を待っていた人がいた」と実感しています。

ご意見・感想
お寄せください

◆〒950-8557 新潟市中央区上所2-2-12 新潟県社会福祉協議会企画広報課
◆ファクス 025-281-5528
◆Eメール oasissu@fukushinigaata.or.jp

◆人事異動

▼新潟県社会福祉協議会
(9月1日付)

【採用】

企画広報課参事

佐野 正則

総務管理課ユニゾン
プラザ施設管理室嘱託

阿部ゆづり

編集後記

「福祉にいがた」の編集を10月号から担当することになりました。

新聞社で長年、働いてきました。30年ほど前は「福祉」が流行り言葉のようでした。記事にしようと取材に回りました。

ある老人ホーム施設長に「福祉の意味を知ってる？」と尋ねられ、答えらずにいると「幸福という意味だよ」と教えられました。言葉の意味すら知らずに取材していた自分を恥じました。そんな自分が、県内福祉の要の県社協で働くとは想定外でした。福祉について教えていただきたく、最前線の皆様に取材でお会いするのが楽しみです。(佐)

この機関誌は、
赤い羽根共同募金の
助成を受け発行しています。



発行所／社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5584
発行人／関原 貢
定 価／5円(会員の購読料は会費に含む)

福祉にいがた
令和2年10月1日発行(毎月1日発行)
昭和27年9月16日 第三種郵便物認可
印刷／島津印刷㈱